



Around the Corner II

今月の表紙はシドニーカレッジオブアート（シドニー大学）でマスターズを勉強している韓国系オーストラリア人の Mee Sun Park さんのスカルプチュア Around the Corner II。家は小さな宇宙であり、彼女自身でもあり、手は仏の御手を表し、ハングル文字で編み上げられた煙は生まれ育った国の思い出を表す。高さ150cm、幅50cmの大作。オーストラリアで開発されたポーセリン陶土サザンアイスを使い1260℃で焼成。

(和子チョーカー)

- 3 子を持つ親のための連続セミナーを開催
- 5 コミュニティーネット「わいわいサロン」案内
- 7 シニア会「4月例会報告と5月例会案内」
- 9 総領事館だより
- 10 JCS日本語学校だより
- 14 健康レシंप「白花豆とリンゴのコンポート」
- 15 新連載「バイキーおばちゃんの旅日記」
- 16 和子の愚駄話し
- 18 Let's アート「アーチボルド展」
- 23 B級グルメ「勝手にミシュラン」飲茶

シドニー日本クラブとは？

シドニー日本クラブ(JCS)は、オーストラリアに住む日本人および日系人家族の親睦を図り、オーストラリア社会の一員として日本文化の定着とその維持に努め、また他の諸民族の人たちとの相互理解の向上を図ります。



Japan Club of Sydney

7月7日(日)JCSフェイト (七夕まつり)

今年も恒例の「JCSフェイト」を開催！
皆様、お誘い合わせの上、お集まり下さい。

日時:7月7日(日)11:00~15:00

場所:Auburn Community Picnic Area

老若男女、みんなが楽しめる企画が盛り沢山です。ビンゴやゲーム、綱引きや玉入れ…、美味しい食べ物屋台も出店します。どうぞお楽しみに！
詳細は次号でご案内します。



今年の祭りは12月14日(土)

皆様、お誘い合わせの上、お集まり下さい。

日時:12月14日(土)

場所:Tumbalong Park,
Darling Harbour



投稿募集！

編集から

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「探し物」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

MOSAIC Japanese Social Group

5月の予定 (場所略字 M:メインルーム、G:グループルーム)

1日(水)	11:30-1:00	朗読 Recitation	G
3日(金)	1:30-3:30	*折り紙 Origami	M
8日(水)	11:30-1:00	瞑想 Meditation	G
10日(金)	1:30-3:00	*コーラス Choir	M
15日(水)	10:30-1:00	日本料理 Japanese Cooking	M
15日(水)	11:30-1:00	朗読 Recitation	G
17日(金)	1:30-3:30	*折り紙 Origami	M
22日(水)	11:30-1:00	瞑想 Meditation	G
24日(金)	1:30-3:00	*コーラス Choir	M

6月の予定

5日(水)	11:30-1:00	朗読 Recitation	G
7日(金)	1:30-3:30	*折り紙 Origami	M
12日(水)	11:30-1:00	瞑想 Meditation	G
14日(金)	1:30-3:00	*コーラス Choir	M
19日(水)	11:30-1:00	朗読 Recitation	G
19日(水)	12:30-2:30	アート Art Craft	M
21日(金)	1:30-3:30	*折り紙 Origami	M
26日(水)	11:30-1:00	瞑想 Meditation	G
28日(金)	1:30-3:00	*コーラス Choir	M

参加申込:原則無料ですが、日本料理とアウティングは、予約と実費支払が必要です。また、折り紙とコーラスは毎回、各人が\$2をMOSAICに納めてください。
受付:宮下義夫:Tel: 9417-6715 Mobile: 0410-541-150
*折り紙とコーラス問い合わせと受付:
MOSAIC Multicultural Centre: 9777-7952

JCS年間行事予定

月	会全体	シニア会	コミュニティーネット	City校	NB校	Dundas校	その他イベント
5月	理事会(8日) 本誌発行(6日)	例会(18日)	セミナー(10日) わいわいサロン(11日)	始業式、こどもの日(4日)	始業式、こどもの日(4日)	始業式、こどもの日、年次総会(4日)	子を持つ親のためのセミナー④(11日)
6月	理事会(12日) 本誌発行(3日)	例会(15日)		授業参観(15日) 終業式、七夕(29日)	終業式、七夕、フェンドレイジング、TC会議(29日)	終業式、七夕(29日)	子を持つ親のためのセミナー⑤(8日)

JCS連続セミナー 子を持つ親のためのセミナー Wellbeing Seminars

JCSでは5回にわたり、教育関係連続セミナー「子を持つ親のためのセミナー」(Well-being Seminar)を開催しています。

セミナーの第3回が、4月13日(土)、チャツウツのDougherty Community Centreで開催され、約70名のご予約をいただき、とても好評でした。

セミナーのセッション1では、小学校低学年のお子さんを対象として、まず「NSW州の学校について」と題して、寺戸里美さん(Hugくむチーム代表/ Great Life Creative代表)による学校制度の詳しい説明がありました。



NSW州の教育システム、義務教育が終わった後の進路、各学年で行われる試験とその利用の仕方、学校を選ぶ際に気をつけたほうがいいこと、公立校と私立校の違いと大まかな授業料の情報、セレクトティブ・スクール(公・私)について、親が学校の集まりやボランティアに参加するのが良い理由、問題が起きた場合の相談先、英語ができなくても子どもを監督できる方法等々、ありがたいほど詳しく説明してくださいました。そして、親も勉強を続けてくださいとおっしゃって、無料、または、安く利用できる団体まで紹介してくれました。



セミナーのセッション2は、「家庭でできる、実践的で楽しい日本語学習」との題で、内野尚子さん(Universal KIDS代表/日豪教育サポートグループ主宰)から、日本語の教え方を学びました。

内野さんは、どんな子どもも持っている知能を利用し、年齢にあった楽しい教え方をするマルチ・インテリジェンス理論を利用するようというので、その理論と実践を結びつけて説



明してくださいました。家庭で「日本語を教える」という構えた教え方ではなく、日本語の環境でゲームや競争をすると、机に向かってする学習とはちがって、子どもは楽しい雰囲気の中で自然に言語能力を高めていきますと話され、その例をたくさん見せてくださいました。

参加者の方から、「とてもいいセミナーで、参加してよかったです」との声があり、嬉しいコメントでした。



JCS主催連続セミナー「子を持つ親のためのセミナー」

参加費：JCS会員は無料、非会員\$5(当日、現金払い)

予約：otsharif@tpg.com.auに、氏名・住所をお知らせください。先着順で人数に達し次第、締め切らせていただきます。小さいお子様をお連れになる場合には、人数と年齢もお知らせください。なお、ベビーシッターはおりませんので、セミナーの進行を妨げるような場合は、一時的に席を外していただきます。ご了承ください。

駐車場：

- ①Council Car Park(Dougherty Centre隣)(2時間無料)
- ②Westfield Car Park(Dougherty Centre向かい)(2時間無料)
- ③Chatswood Chase(3時間無料)
- ④Mandarin Centre(買い物客は店のチケットで3時間無料)

【セミナー4】日時：5月11日(土)1時30分～3時30分

(1)小学校高学年からのバイリンガル教育と親のサポート
プレゼンター：Chihiro Kinoshita Thomson (Professor, University of NSW)

(2)セルフ・リスペクトとアイデンティティー
プレゼンター：宮下牧人(教師・心理学研究者)、
宮下満信(父親・教師)、宮下デボラ(母親・大学講師)

【セミナー5】日時：6月8日(土)1時30分～3時30分

(1)生徒へのテクノロジーの影響

プレゼンター：NSW Police Department

(2)日本語のHSCに向けて

プレゼンター：嶋田典子(HSC日本語対策委員会会長)

2013年4月度 理事会議事録

日時: 4月10日(水)、19時~21時50分 場所: Ceramic Studio and Gallery EN
 出席: チョーカー和子、水越有史郎、山口正人、林さゆり、渡部重信、シーハン宏子、
 フレーザー悦子、シャリーフ照子、ウェッセン晴美、西牟田佳奈、岩佐いずみ
 欠席: オークス直美、平岡正美 (敬称略、順不同)

1. Wellbeing Seminars

* セミナー2の報告(詳細は本誌4月号に掲載)

日時: 3月22日(金) 10:00-12:00

- ① 就学前の子ども達の言語環境(バイリンガル・バイカルチャー)
- ② 児童の日本語の継承と英語力(デイ・ケア・センター、プリスクールなどについても含む)

* セミナー3:

日時: 4月13日(土) 13:30-15:30

- ① 家庭でできる実践的で楽しい日本語学習
- ② NSW州の学校について

* セミナー4:

日時: 5月11日(土) 13:30-15:30

- ① 小学校高学年からのバイリンガル教育と親のサポート
講師: Chihiro Kinoshita Thompson (Professor)
- ② セルフ・リスペクトとアイデンティティー
講師: 宮下牧人(教師、心理学研究者)、宮下満信(教師)、宮下デボラ(大学講師)

* セミナー5:

日時: 6月8日(土) 13:30-15:30

- ① 生徒へのテクノロジーの影響
講師: NSW Police Department
- ② 日本語のHSCに向けて
講師: 嶋田典子(HSC日本語対策委員会会長)

2. ECCへのメンバー登録

JCSも日本を代表するひとつのCommunity団体として、Ethnic Communities' Council of NSWへのメンバー登録は必要であるため、登録することで承認された。事務局が登録の手続きを行う。

3. JCSバンドスケールプロジェクトについて

継承日本語教育を学ぶ子ども達の日本語能力のレベルを測る「ものさし」としてJCSバンドスケールを作成する。その際、早稲田大学川上教授のJSLバンドスケールを参考にする。将来的には日本語を学んでいる子ども達に適応したグローバルバンドスケールに発展させたい。

- * Grantの申請を行う。(西牟田さん、島崎さん担当)
- * JCSから予算を捻出。不足分の経費捻出についてはバンドスケール作成委員会(西牟田さん、島崎さん、シャリーフ理事、シーハン理事、他各学校より数名)で検討。

4. 教育支援委員会、学校からの報告

* スピーチコンテスト:

日時: 8月24日(土) 14:00開始~17:00(受付: 13:30、テーマ「私・ぼくの好きな○○」)

5月2日(木) 10時より第1回スピーチコンテスト実行委員会を開催。

* CLSグラントの締切は4月29日

* スマートボードの使用: CLSからの返事待ち。

* チャイルドプロテクション: 条例が改正され4月下旬施行予定。

* ファーストエイド講習: シティ校にて2回とNSW Federationにて開催。講習に参加できない場合はE-learning(2年有効/無料)を取得するように促す。

* 教師の新規採用にNSW大学で開催されるコースに参加することを条件としたらどうか。

5. 30周年記念事業について

* JCS日本語学校のバンドスケールを30周年記念事業の一部とする。

* 日本語学校の7,8年生を対象としたGapコースの開設(HSC Heritage Language Courseに繋げる)
(シャリーフ理事担当)

6. その他

* JCSフェイト:

日時: 2013年7月7日(日) 11:00~15:00

(理事は10時集合)

場所: Auburn Community Picnic Area

内容は昨年同様でよいか。→次回の理事会で確認。

* 総会:

日時: 8月17日(土) シニア会終了後、時間: 14:45~15:30

場所: Dougherty Community Centre

* コミュニティーネットのセミナーも好評

7. 会員数・会計報告

総世帯数: 359世帯

JCS140世帯(退会17世帯、入会1世帯)、

City校120世帯、NB校47世帯、Dundas校52世帯

会計報告: \$10,663.05 (Cheque Account)、\$20,327.43 (Cash Reserve)

※次回の理事会は、5月8日(水)午後7時より、Ceramic Studio and Gallery ENにて開催。



シドニーもそろそろ冬を迎える時期となり、肌寒く感じる日々が増えてきましたが、皆さんお元気でお過ごしでしょうか？

さて、4月のわいわいサロンのパステルアートは、パステルを粉にして、指で描いていく技法で、全員が初めての挑戦でした。講師の小澤真美さんが、丁寧に書き方を教えてくださるので、とっても簡単。約30分で仕上がります。サンプルを見ながら、自由に色をつけ始めると、面白くて、もお、夢中になってしまいました。皆、同じ題材の絵柄なのに、仕上がったら、各自の個性的な色合いで、ホンワカとした作品になっていました。こうして、みなさんと、楽しい時間を共有することは、居心地の良い空間で、気分が良くなりますね。とてもいい癒しにつながると思いました。

1 「わいわいサロン」5月 タイチとシンクロシティ(意味ある偶然の一致)

5月のわいわいサロンはいつものように向井津意子さんのタイチで血行を良くして、身体のエネルギーを活性化させましょう。

そして、ティーブレイクの後、みなさんと、シンクロシティをテーマに話し合ってみたいと思います。精神科医・心理学者カール・ユングの神秘的な心理学から生まれたシンクロシティは、我々の無意識の一番奥底にあると言われており、俗に「意味ある偶然の一致」とも言われています。それを我々の毎日の生活のヒントとして上手に生かすことで運命を変えることができるとしたら、どうでしょう？ 後半のディスカッションは、心理カウンセラー、さとうかおるさんが担当し、みなさんと体験談などを交えながら、無意識に秘められた果てしない可能性についてのお話を楽しみたいと思います。動きやすい靴と服装でお気軽にご参加ください。

日時:5月11日(土)1時~4時

会場:MOSAIC Centre(12 Brown Street, Chatswood)

参加費: \$5(アフタヌーン・ティー込み)

問い合わせ:かおる 0418-656-228

Email:jcscommunitynet@gmail.com

※参加を希望される方は、SMS、またはお電話で、ご連絡をお願いいたします。

5月の遠足についての詳細は、後日メール、フライヤー、または5月のシニア会などでお知らせいたします。

2 2013年度「転ばぬ先の杖」シリーズセミナー 5月:がんと共に生きる

4月の高齢者ケアについてのセミナーは、多くの方々にご参加いただき、充実した一日となりました。最初にTARS(高齢者の権利を守るコミュニティベースの機関)から、施設を選ぶ際に注意することや、高齢者が施設で受けるケアについてどんな権利があるのかなど具体的な説明があり、とても分かりやすい内容でした。その後、センターリンクの専門家から、施設に入る際、資産によって入居費が変わることや、ボンドについての詳しい説明がありました。

続いて、5月のイベントをご紹介します。

日時:5月10日(金)10時~12時

会場:Chatswood Community Health Centre,
57 Hercules St, Chatswood(Chatswood Chase最寄り)

申込み:5月6日(月)まで

参加費 \$5(和菓子+お茶つき)

問合せ:電話0423-037-180

または、Eメール:jcscommunitynet@gmail.com

ご自身やお知り合いでがんを患っている方はいますか？ また、今はがんを患ってなくても、がんになった時のために、NSW州ではどのようなサポート施設があるのか、また、がん治療を受ける際に大事な自己ケアについての情報を、州立がんカウンスルのスピーカーが詳しく説明してくれます。

※和菓子の準備などのため、必ず、事前申込みをお願いします。留守電の場合は、名前・電話・希望のセッションをお話し下さい。留守電への録音で申込受付とします。実際のお申込は、人数制限のため、お断りする場合があります。

日本語対応「もしもし電話窓口」 0423-037-180

どんな情報を入手できるの？ オーストラリア連邦そして州政府による福祉機関でどのようなサービスが受けられるのか、シドニーの生活で困った時、高齢者としてどのような選択があるのかを調べることができます。例えば、芝刈り、家をバリアフリーに改造したい、認知症についてのデイケアなどのサービス、また、買い物の付き添いを頼みたい、シーツの洗濯と取り替えやシャワーを手伝って欲しいなど、毎日の生活に不自由を感じてきたらお気軽にお電話ください。

※Multi-cultural Advisory Servicesの福祉情報ラインの電話番号、及び、ボランティアの日時が変更になりました。新しい番号は、

電話:8968-3404です。どうぞお気軽にご利用ください。

※日本語対応をご希望の方は、「もしもし電話窓口」0423-037-180を通じて情報を得ることもできます。お気軽にご利用ください。

シニア会 だより



会員の親睦と交流、健康維持の為、毎月趣向を凝らした内容が盛り沢山。毎回50名前後集まる和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換、様々なテーマで講師を招いてのお話、コーラス、健康体操、ビンゴゲーム、新年会、日帰りバス旅行等を通して、趣味の会、見学会、海外旅行などへ輪が広がります。ビジターも大歓迎。どうぞ気軽にご参加下さい。(入会金不要。年齢・性別・国籍不問)

シニア会役員

副会長(会長代行) 林さゆり 事務局長 有泉浩子 会計 宮下義夫 会計監査 リヒター幸子
幹事 朝比奈富美子、有泉浩子、宮下義夫
ボランティア ソンダース忍、辻由美子、棚川恵美子、橋本克子、鷲頭富江

【会員募集】 若年層の会員も含め現在約90名の会員がいます。JCSの傘下にあるため、JCS会員なら入会金は不要。年齢、国籍は問いません。賑やかな会場にお友達お誘い合わせの上、一度お立ち寄り下さい。

【2013年5月例会のお知らせ】

「前任地インドでの体験談」

優しい笑顔が温かみを感じさせてくださる遠藤直所長が、インド駐在時の体験談や貴重な写真を披露していただきます。一番印象に残っている事は何でしょう。興味深いお話を伺うのが楽しみです。

日時: 2013年5月18日(土)正午～午後3時

講師: 独立行政法人国際交流基金(ジャパンファウンデーション)シドニー所長 遠藤 直氏

会場: The Auditorium, The Dougherty Community Centre 7 Victor Street, Chatswood

会費: 会員\$3(お茶代込) / 非会員\$5(お茶代込)

マイカップもお忘れなく。(マイカップ運動にご協力ありがとうございます。)

※参加の場合は3日前(水曜日)迄に、ご自分の地区幹事までご連絡ください。その際、当日の昼食用お弁当(\$10)、それに加え夕食用等のお持ち帰りのお弁当(\$10)の注文も受け付けますので、個数を必ずお知らせください。尚、お持ち帰り用のお弁当を注文された方は、保冷剤等をご用意されることをお勧めします。

【2013年4月例会報告】

2013年4月20日(土)の月例会は、ひどい豪雨のため外出を断念した会員も多く、33名の参加でした。毎月受付をしてくださっている宮下義夫さんが、手術後のリハビリのため入院されており欠席でしたので、代わりに有泉浩子事務局長が担当していただきました。宮下さん、早く良くなられて、会に戻ってきてくださいね。お弁当の担当は橋本克子さん、いつもボランティアありがとうございます。お弁当屋さんには、毎月趣向を凝らして和食弁当を作ってくださいます。今回は、身体に良い玄米入りの炊き込みご飯を加えていただきました。



4月生まれの岸正さん(左)とリヒター幸子さん。「みんなにお祝ってもらって、嬉しい!」と素敵な笑顔のお二人です。

まずは、今月生まれの岸正さんとリヒター幸子さんに前に出てもらい、みんなで声を合わせてパッピーバースデーを歌いました。「みんなに祝ってもらって嬉しい!」とお二人仲睦まじく肩を組み、ハイ、ポーズ、記念撮影です。



会員のみなさんから、月例会でおしゃべりする時間をもっと取ってほしいとの意見が寄せられていたので、4月例会では、特に講師をお招きしないで、話題を決めて話し合いをする企画にしました。会からはお菓子を用意、青木さんご夫妻からは、和菓子の差し入れもあり、アットホームな雰囲気に包まれました。青木さんお気遣いありがとうございました。



くじ引きでテーブルを決め、5グループに別れました。普段あまりお話する機会がない会員とも同じテーブルになり、新鮮な組み合わせになりました。



話題の第1番目は、「東日本大震災で被害に遭われた方々への支援のあり方」。今でも多くの問題を抱える被災地へ、我々がどのような支援ができるのかを話し合いました。ある会員が、シドニーを訪れた福島県飯館村の酪農家であり『原発に「ふるさと」を奪われて』の著者である長谷川健一さんの事を話してくれました。またある会員からの、義援金のみならず、シドニーから心を温めてあげられるようなことはできないものか、との問いかけに知恵を出し合いました。被災地の一日も早い復興と、被災された方そしてそのご家族、関係者の皆さまのご健康をお祈りします。



次の話題は、「シニア会」の名称についてでした。以前より違う名称のほうがいいのではないかとの声が出されていたため、テーブルごとに、変更したほうが良いか否かを決めてもらい、変更したほうが良いという結果になったなら、どのような名称が良いかを話し合ってもらいました。様々な意見が飛び交っている様子が、場内では笑い声も聞こえました。話し合いの後、多数決により名称を変更したほうが良いと決定しました。変更後の名称については、多々候補があがり、今月は決定されませんでした。7月からの来年度には、違う名称が誕生する予定です。

5つのグループを上手に纏めて、スムーズな進行に運んでくれた司会の林さゆりさん、お疲れ様でした。



会員の中島喜美子さんが、マジックを披露してくださいました。シニア会ではなんと11年ぶり。ご本人は「八十路近くになった今日この頃は、頭も身体もスムーズには作動しにくくなりました。時には

マジックを披露してくださった中島喜美子さん。八十路とは思えない軽妙なマジックに目を見張り、快く吸い込まれました。



トリックが、バレバレになることもあるかと思いますが、失敗もマジックの内と、笑ってお楽しみ下さい。」と前口上されましたが、なんのなんの、軽快なバックミュージックが流れると、手慣れた仕草で、私達を愉快地驚かせてくれました。

①サムチップ②レコード③にちりん④残念でした⑤ティッシュ⑥ブラ抜き⑦回転箱と、次々に彩り鮮やかな仕掛けが飛び出しました。助っ人でステージに登場してくださった青木さん、岸さん、田中さん、榎川さん、保坂さんもよく頑張ってくれました。特に仰天したのは榎川さん。椅子に腰かけていただけなのに、肩にかけられたスカーフを引っ張られると、ブラがついてきましたー(驚)



助っ人でステージに登場してくれた青木さん、岸さんもよく頑張ってくれました。

マジックに引き続き、計算から誕生日を当てるトリックを教えてくださいました。パーティでの隠し芸に最適です。会員も懸命に覚えて、自分のものにして持ち帰りしましたー(笑)

時間が許せば、もっと見たかったです。準備をするのも、会場まで運ぶのも大変でしたでしょう。

中島さん本当にありがとうございました。次のマジックは何かですか。次回を楽しみにしています。



ボックスの色かわりマジック。田中さんと保坂さんも挑戦しました。なかなか難しい～。え！どうしてそうなるの？

【お知らせ】

書籍・DVDをご寄贈くださった辻由美子さん、ヤング京子さん、ありがとうございました。古本市の収益金は、有り難く会の運営に使わせていただきます。

皆さんの地区幹事

- ・A地区 (North Sydney以南) : 有泉浩子 (Tel: 9436-4159)
Email: hirokoariizumi@iprimus.com.au
- ・B地区 (Chatswood以東) : 宮下義夫 (Tel: 9417-6715)
Email: miyashitayoshio@gmail.com
- ・C地区 (St. Ives以北) : 朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058)
Email: fumiko@pacific.net.au

江戸めがね



佐藤至子(日本大学文理学部)
ysato@chs.nihon-u.ac.jp

60回 節目のお祝い

このコラムも記念すべき60回目である。といっても途中になぜか「番外編」と名付けた回が1回あるので、正確には61回目であるが。

人間でいえば六十歳は「還暦」。「暦に還る」と書くとおり、六十年目には、生まれた年と同じ干支(えと)が再びめぐってくる。還暦を迎えた人には赤いちゃんちゃんこ(袖なしの羽織のようなもの)や頭巾などを贈って、お祝いの席で身に付けてもらう。

思えば人間の年齢にそくして、節目節目で行う大きなお祝いというものは、その時のその人を取り巻く人間関係を如実に反映するものようである。

たとえば子供のころの七五三のお祝いは、親と祖父母など親族関係を中心にとりおこなわれることが多いだろう。親と祖父母は就学前の子供の人間関係において主要な存在を占めるひとつとである。次は成人式、二十歳のお祝いになるが、これは親と祖父母によるお祝いに加えて、友達同士で祝う、という要素がくわわってくる。自治体による式典が実施され、そこで小学校・中学校時代の友人と久々に再会するこ

とも、友達同士で盛り上がる要因となる。ともあれ、二十歳の人間は就学前の子供と違い、血縁のない、あかの他人との人間関係をすでに築いているのである。

成人式を済ませると、三十、四十、五十代は、厄年はあっても特に祝うべき年はなく、次のお祝いは還暦となる。職場の後輩によるお祝い会などもあったりする。六十歳で定年退職という会社もあることを思えば、成人式から還暦までのあいだの四十年間は、「おとな」として、大いに働く時期で、そこで培われた人間関係がお祝いにも関わってくる。

いま「おとな」と書いたけれども、成人式を済ませた人間がただちに「おとな」であるかどうかは、もはやわからなくなってきた。自活することが「おとな」の始まりだとすれば、まだ「おとな」になりきれていない二十歳も多いだろう。外見もまたしかり。江戸時代は元服のときに男子は前髪を剃るので、見た目が大きく変化する。現代では、そういう「おとなの身体」へのわかりやすい変化はない。成人式には羽織袴や振袖を身に着けるが、それも多くはその日だけのことである。

ところで成人式の着物は、購入したり、貸衣装ですませたりするが、還暦の人に贈るちゃんちゃんこや頭巾は、どうなのだろうか。やはり呉服店で購入するものなのだろうか。しかし振袖などと違って、お祝いの席の後は使うこともないのではないか。些末なことではあるが、今もっとも気になることがらである。

LONGTON

No respect to status quo.

須藤 久美子
シニアセールスコンサルタント

電話番号 +61 2 9283 8600 ファクス +61 1300 558 118 携帯電話 +61 479 025 418 (日本領対応) メール kumiko.sudo@longton.com.au	住所 レベル27 ダーリングハークタワー2 301 サセックスストリート シドニー オーストラリア
---	--

推薦不動産レポート無料進呈

ロングトンリアルエステイトの大切なお客様に、通常A\$1,000する推薦不動産レポートを無料で進呈いたします。

推薦不動産レポートは、ロングトンによって開発されたMPM方式で、弊社が所有する3,000件以上の不動産情報を統計にして分析し、その中からお客様1人ひとりのご希望に沿った不動産を推薦させて頂くレポートです。その他にも不動産の契約をする時に必要な弁護士費用や、引越運搬費用の無料サービスなど、大変お得なサービスを提供しています(各サービスには、期間・条件があります)。

どのようなご質問にも丁寧にお答えいたします。お気軽にお電話下さい。

担当 須藤 0479-025-418



5月は二つのイベントで踊ります

4月はスクールホリデーでしばらく練習もお休みでしたが、5月4日からカメラレイでの練習も再開します。今月は二つのイベントに出演します。まず、5月12日(日)の「Buddha's Day Multicultural Festival」(Tumbalong Park, Darling Harbour)です。出演は12時過ぎです。次いで、5月19日(日)には、「錦鯉品評会」(Koi-Pet & Garden Show, Fairfield Showground)で踊ります。いずれも毎年恒例のイベントです。19日のイベントには、踊り隊のほかにもさまざまなステージパフォーマンスがあります。また、東日本大震災のチャリティーブースも設けられ、鯉にちなんだ和風小物やミニ鯉のぼりなども販売されます。ぜひ、多くの方の参加をお願いします。

踊り隊では毎週練習を行っています。是非、ご参加ください。

- ① Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray) 毎週土曜日2時～3時
 - ② シドニー市内では初心者の方を中心に練習しています。毎週火曜日6時半～8時
 - ③ Marrickville West Public School (Cnr Beauchamp St & Livingstone Rd) 毎週月曜日4時～5時
- 参加ご希望の方は、平岡正美(携帯:0406-511-221または、Email: masa7833@hotmail.com)までご連絡ください。



総領事館だより 第6回

在シドニー日本国総領事館 領事 牧野宏司

総領事館の牧野と申します。総領事の小原から始まり、領事班、総務班、広報班、警備班と続き、今回で6回目になるこの総領事館だよりですが、今回は私の所属している経済班と、私の担当業務などについて、簡単に紹介させていただきたいと思います。

総領事館が現在の1 O'Connell Streetのオフィスに移転してから半年ほど経ち、パスポートの申請・更新などのために、既に新オフィスに足を運んでいただいたことがある方も多くなってきたと思います。私の所属する経済班は、その時に皆様が来られた窓口の、ちょうど反対側にあります。総領事館の「領事」というと、生粋の外務省職員を思い浮かべる方が多いと思いますが、私(財務省からの出向)を含めて、経済班の4人は全て外務省以外から出向してきて、総領事館で業務を行っています。

総領事館での私の主な業務は、NSW州を中心とした豪州のマクロ経済・金融についての調査・情報収集や、当地に進出し、またはしようとしている日系企業の支援などです。お役所のイメージである窓口業務ではありませんので、なかなかイメージしづらいかもしれません。身近なところでは、貨物の輸出入に係る税関手続きや、日本からオーストラリアに送金(またはその逆)する場合の規制の有無などについて、総領事館にお問い合わせ頂いた際の対応なども、私の

担当業務の1つです。もちろん、日本からの要人の来訪や当地での経済イベントなどを、他の館員とともに担当することも少なくありません。

またこれらに加えて、出向元の財務省が酒税を所管していることもあり、お酒にまつわる業務も担当しています。中でも日本酒は、日本政府が輸出を促進していることもあり、昨年2月には、東日本大震災からの復興PRを兼ねて、日本酒と日本への観光をPRするイベントを開催し、おかげさまで参加者の方々から好評を頂くことができました。オーストラリアでは、一般に日本酒と呼ばれる基準を満たす清酒(普通酒と特定名称酒)のうち、米と米こうじのみを原材料とする「純米酒」は、それ以外の清酒と比べて税率が低いこともあり、品質のいい日本酒を目にする確率が、日本より高くなっています。また日本食文化を取り入れたレストランも多く、日本酒を楽しむのに大変恵まれた環境です。今後、飲食店で日本酒を目にする機会がありましたら、是非一度、味わってみてください。これまでの日本酒に対するイメージを変える、良い機会になるのではないかと思います。

当地において日本酒や日本食を広めていくために、当館がお手伝いできることがありましたら、お気軽に総領事館経済班までご連絡下されば幸いです。

JCS日本語学校シティ校 JCS Japanese School

- 学校: Ultimo Public School
(Cnr Quarry & Wattle Streets, Ultimo NSW 2007)
- 連絡先: PO Box 902, Glebe NSW 2037 電話: 0407-461-618
- 授業: 毎週土曜日 / 幼児部: 9:30~12:10、小学部: 9:30~12:15
- Email: jcs-jpschcity@hotmail.com
- http://cityschool.japanclubofsydney.org/



学校の様子

2学期が始まり、初日の4日には秋休みを満喫した子ども達が元気いっぱいに登校してきました。この日は翌日のこどもの日に合わせ、保護者の方からお借りした大きな鯉のぼりと一緒にクラス写真の撮影を行い、たくさんの子どもの可愛い笑顔を撮ることができました。

今学期から新委員体制による学校運営がスタートしましたが、2学期はBiggest Morning Teaや授業参観、七夕などのイベントが予定されています。委員も全力を尽くして参りますので、保護者の皆様のご協力、何卒宜しくお願い致します。

クラス紹介 たんぼぼ組

たんぼぼ組の子どもたちは幼児部の中では一番のお兄さん、お姉さん。五感を使った体験型学習に重点をおくクラスには男の子8人、女の子7人の計15人の子どもたちが毎週元気に集まります。おしゃべりに折り紙、絵本や手遊び歌が大好きな子どもたちが揃っているので授業中もいつも賑やか。みんな絶えず手も口も

動かして大忙しです。でも一度スイッチが入るとハサミやのりを持つ手が止まらなくなるくらい制作に没頭！この時の集中力にはすごいものがあり、その出来上がりはというと、見本よりも断然上手に仕上がっている子、自分のセンスを活かしてオリジナルの物ができ上がっている子、一生懸命やっているのにうまくいかずに涙を浮かべている子、自分の作品にうっとり



としている子、など個性がよく表れます。全員参加、全員発言を年間を通じての活動の目標としていることもあり、この頃では自分の作品をクラスの

みんなの前で発表したり、それを聞く活動も始まりました。いつもはおしゃべりな子でも発表となるとなかなか声が出なかったり、緊張してしまったり、急に元気がなくなったりということも。でも毎回少しずつみんなに「言いたい!」「話したい!」という気持ちができてきているので、このまま徐々に自信をつけていってくればと願っています。さあ、今回はクッキー作り。この体験から子どもたちはどんなことを感じ、学んでくれるでしょうか。楽しみです!

(担任:大門朱公子)

JCS日本語学校ノーザンビーチ校 JCS Japanese School Northern Beaches

- 学校: Wakehurst Public School
(8 Glen Street, Belrose NSW 2085)
- 連絡先: PO Box 861, Narrabeen NSW 2101 電話: 0466-620-868
- 授業: 毎週土曜日 / 9:30~12:15
- Email: jcsnorthernbeaches@hotmail.com
- http://nbschool.japanclubofsydney.org/



盛りだくさんな締めくくり

つい先日始まったばかりのターム1も、もう終業式を迎えることとなりました。今学期から始まった「宿題がんばろう」「遅刻なし運動」も目に見える効果が見え、皆が朝9時25分には教室に入って準備ができるようになりましたし、

また宿題への意識も高まって、生徒たちみんなで頑張っています。

今タームはボランティアの方のお手



州立美術館への遠足の様子

ティアの参加もあり、にぎやかで楽しい授業をすることができました。カンガルー組では今年も州立美術館への遠足を実施し、Y5~Y7の生徒が佳奈先生の引率の下、日本美術「浮世絵」の鑑賞をしました。

終業式では多くの賞が生徒たちに贈られ、皆が笑顔で校歌を歌い、解散となりました。スクール・ホリデー後に、また皆の元気な顔に会えるのが楽しみです。



終業式で表彰される生徒たち

クラス紹介 ワラビー組

ワラビー組は小学校3~4年生のクラスです。皆おしゃべりが好きで、クラス・ディスカッションなどになると、話が止まらないくらいです(ただし、すべて日本語です!)。「クラス・ルール」があり、例えば授業中にふざけている子がいたら、お互いに注意し合ったり

してくれます。

皆、アクティビティーが大好きなので、ゲームをしながら漢字テストをしたり、鬼ごっこをしながらしりとりをしたりと、遊びの中にも勉強を取り入れて、3時間の授業に飽き来ないように工夫を凝らしています。

1時間目は「教科書学習」です。ただ単に教科書に沿った勉強だけではなく、ペアになってロールプレイをしたり、グループでディスカッションをしたり、皆の前で発表をしたりと、とにかくたくさん話す場を作るようにしています。また、分からない言葉の確認やテーマに沿って書くという作業も一緒に行っています。

2時間目は「読み書き学習」の時間です。1年生の漢字の復習と2年生の漢字の導入と定着を主としています。まずは絵などを使って視覚から入り、書く練習。次のクラスで、認識テスト、読みテスト、書きテストと段階を踏んで定着させています。書くという作業は皆好きではありませんが、それをなんとか飽きさせずに、楽しく浸透できるように工夫しています。

最後の3時間目は「アクティビティー学習」です。このころになると、皆疲れも出て来てじっとするのも大変になってきます。テーマに沿って例文で説明してから、その後は各自の作業になります。書いて切って、皆で床に座ってゲーム。子ども達は競争が大好きです。目を輝かせてアクティビティーに参加しています。天気が良ければ青空学習も行っています。

ともかく私のクラスでは、“学校に行きたい”という気持ちと、“行って楽しかった”という気持ちを持って、毎回のクラスで何かを学んで帰ってくれば良いなと思っています。(担任:大元志保)



JCS日本語学校ダundas校 JCS Japanese School Dundas

- 学校: Dundas Public School
(85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)
- 連絡先: 電話: 0411-734-819
- 授業: 毎週土曜日 / 9:30~12:15
- Email: jcs-jpschdundas@live.com
- http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html



大好きなクラフト

クラスの様子を写真に収めようと流れ星組にお邪魔したら、クラフトの真っ最中。山と積まれた空き箱やプラスチック容器を前に、子ども達はもう夢中で材料を漁ったり、切ったり塗ったりと大いに集中していました。さて、何ができたでしょうか。



クラス紹介 流れ星組

秋も深まってきました。この流れ星組には、元気で愉快な子どもたち(YK 5名、Y1 4名)9名が毎週通ってきています。1学期の出席率は素晴らしく、一人の子どもが一回、ローカル校の用事で欠席しただけでした。

子どもたちは、よく気心も分かり合って和気藹々としています。時々休み時間の延長になるので、気分を切り替えてがんばってもらいます。段々日常会話が、英語の方がより表現しやすく英語を使う子どもが多くなってきています。日本語を学ぶ楽しさを、机上の勉

強だけでなく多様な遊び、歌、手遊び、なぞなぞ、しりとり、昔遊び、ゲーム、絵本、あいうえお体操など、体を使って遊ぶ、学ぶを心掛けています。この前は、外に出て見たものを書きとる仕事、ラミネート加工をしたあいうえお表を各自持参して、分からない字は、自分で表から探しながら、実際に目にしたものを書き取りました。外に出たらそこに不動で有り目にしたもの、雨が降りだしたり、子どもたちの目の前に小鳥が飛んできたり「鳥が何してるの?って見に来たみたいだね…」と普段何気なく見ているものも新鮮に映り、ワクワクして興奮した子どもたちがそこにいました。楽しいひと時でした。今回は、名詞を書き写すだけでしたが、形容詞をつけて、助詞、動詞を使って話せるように、書けるようにしていきたいと思います。その練習を繰り返しています。



ひらがな清音、濁音の復習、定着を目指しながら、これからひらがな拗音、促音、長音、カタカナ文字を習っていきます。聞く、話す、読む、書くの力は、みんな差があります。工夫してこれから今より力をつけていきましょう。今学期からスピーチコンテストに向けての準備も入ってきます。寒さなど、ものともしない子どもたちと一緒に、楽しくがんばります。

(担任:関口久子)

JCS教育支援委員会議事録 2013年4月

日時:2013年4月日(木)10:00~13:35 場所:Chatswood RSL
 出席:[JCS]チヨーカー和子、水越有史郎、岩佐いずみ、
 シャリーフ照子 [City校]山田朝子、コストロ久恵、吉田
 小百合 [Dundas校]サマツちづる、ウェッセン晴美
 [NB校]スー由美子、シーハン宏子
 島崎薫(City校教師)、西牟田佳奈(NB校教師)
 議長担当:シーハン 議事録担当:NB校

1. 報告事項 各学校からの報告

City校:12クラス、167名、120家族、休学1名

9日、16日にクラス保護者会。16日、早稲田大学大学院日本語研究科の川上教授による講演会を保護者向けに行った。23日、避難訓練を実施。今学期で現委員の任期が終了。

NB校:5クラス、63名、47家族、休学5名、退学1名

6日にTC会議。近隣のキャメレー校、キラニーハイツ校からの転校で、来学期から生徒数が約10名増える予定。

Dundas校:8クラス、81名、52家族

16日、23日、ファンディングのためのお餅販売、フリーマーケットを二週に渡り行った。次期役員候補者がほぼ確定し、2学期の保護者会にて承認を受けてから正式決定となる。2学期より引き継ぎを開始し、現役員は2学期末をもって任期満了となる。新役員体制で3学期からスタート。

[JCS事務局]

1~3月会計報告を来週中に送付。

2. JCSバンドスケール開発プロジェクトについて (西牟田佳奈、島崎 薫)

詳細を確認し、全員賛同の下、JCSバンドスケール開発委員会を発足させる。

3. 教育支援委員会全体

3.1 スピーチコンテストについて

①テーマ:幼児部も通常のスピーチコンテストにし、テーマは、「わたし／ぼくのすきな○○」。

②開催日の変更:ドガティーセンターが8月31日(土)に使用できないため、8月24日(土)に変更し開催予定。時間は14:00~17:00

③スピーチコンテスト実行委員会の発足:5月2日10時より

各校の委員、実行委員長:シーハン、会計:山田、各校から数名実行委員を出す。

3.2 CLS Grant申請の確認事項

3月31日会計報告を済ませる。

締切に向け各校作業をしている。

3.3 スマートボードの使用について(シーハン)

先月、リスクが高いので使用しないと決定したが、前向きに検討している。

3.4 Child Protection Registration(シーハン)

詳細(いつ、どこで、必要なものなど)が分かり次第、知らせる。費用の\$80は、先生方各自で自己負担してもらう。詳細はまだ決定していないため、従来通りの手続きを行っていく。

理事会で再検討され、学校で負担することは却下された。個人のライセンスなので、自己負担とする。1年間だけの役員の費用は、それぞれの学校の事情に合わせて、各校で検討する。

3.5 ファーストエイドコース

City校にてファーストエイド講習会を開催(要10名)

日時:5月25日、6月1日

時間:1時~4時頃

場所:シテイ校ホール

受講料金:100ドル

FCLS(CLS主催ファーストエイド)のコース:5人申し込み済み

日時:5月19日(日曜日)

時間:9時~4時

場所:Marrickville West Public School

費用:\$110

ANAPHYLAXIS IN SCHOOLS

It is advised that community languages schools undertake the e-training provided by Australian Society of Clinical Immunology and Allergy (ASCIA) which can be accessed at

<http://etraining.allergy.org.au>

See the section on anaphylaxis on the Community language schools website

www.dec.nsw.gov.au/what-we-offer/community-programs

エピペンの使用法につき、ファーストエイド講習を受けるのが望ましいが、不可能な場合には、ネットで紹介されているeTrainingの証明書取得を勧める。無料で、所要時間は約2時間、一度取得すると2年間有効。

3.6 保護者向け講習会の開催

JCS 第1回セミナーと同じ内容の講習会を各校保護者向けに行う

プレゼンター、各校の予定を確認

3.7 CLS開催ハーモニーディナー

フェデレーションCLS開催のハーモニーディナーが4月10日に開催される。

3.8 早稲田大学の川上教授の講演会より

* 3月9日の教員研修会:City校11+1(アシスタント)、Dundas校8+1(アシスタント)、NB校1+1(アシスタント)の教員が参加。

* 3月16日の保護者向け講演会に60名以上の参加があった。

3.9 CLSの2013年度登録書類

フェデレーションCLSの2013年度登録書類は、シーハンを中心に作業を進めている。

3.10 FREE School Vaccination

* 添付資料を各校で案内をする。

4. 理事会の出席について

5月NB校、6月City校、7月Dundas校

5. 2013年開催のセミナーについて(シャリーフ)

Wellbeing Seminars for Families with Children(別紙参照シャリーフ)

* 第1回目、第2回目アンケート調査結果と反省
沢山の方々が満足し、3回目以降の申し込みをして帰った。

資料配布をする。

* 第3回目以降について

土曜日のため、子ども連れが少なくなる可能性が大きい。

■日本語学校3校の年間行事計画(2013年)

ターム	月	教育支援委員会	City校	NB校	Dundas校
ターム2	5月	スピコン実行委員会(2日)、セミナー4(11日)	保護者会、こどもの日(4日)母の日(11日)、TC会議、ファンドレイジング(25日)	始業式、保護者会、こどもの日、(4日)	始業式、保護者会、年次総会、こどもの日(4日)、母の日、TC会議(11日)、授業参観(18日、25日)
	6月	セミナー5(8日)	授業参観(15日)、終業式、七夕(29日)	終業式、七夕、ファンドレイジング、TC会議(29日)	終業式、七夕(29日)

※スピコン実行委員会5月2日(木)午前10時～午後12時。教育支援委員会5月2日(木)午後12時～2時。

議長:シーハン、議事録:DD校

教育よしなしごと(?)

金沢大学 折川 司



好きです。

でも、こうした手軽で素敵な工夫も、大切なことを忘れたままでは十分な教育効果を得られないかもしれません。大切なこと、それは「まず推測してみる」ということです。

新しい言葉に出会ったときに、即座に辞書を引くのではなく、文脈やその語の感じから言葉の意味を推測してみるというワンステップはとても重要です。そうでないと、なるべくたくさんの付箋紙を挟むということが辞書を引く目的になってしまいます。これでは単なるゲームです。生活に生きる力にはなりません。

まずは推測してみるという姿勢ができて、その力がつけば、辞書の使い方も変わってくるでしょう。推測した意味を辞書で確認したり、推測したことをもとに適切な意味がどれかを選んだりする場として活用されるようになるのでは?と、思っています。

付箋で厚くなった辞書をもつ日本の子どもたちに「辞書がないときはどうするの?」と尋ねると、「家に帰ってから調べる」「図書室に行って辞書を引く」というような答えがよく返ってきます。「見なかったことにする!」なんて強者もいます。こんなのは現実的で有効な対応ではないですよ。

前回は、紙の辞書の良さについて簡単にみてきました。今回は、そうした紙の辞書とのつき合い方について考えてみたいと思います。

最近、日本の学校では、辞書を使って意味や用法などを調べた後で、その足跡を残すという取り組みが大流行です。ある言葉の意味を調べたら、細長い付箋紙に、調べた語と日付を書いて辞書の余白に貼り付けていくというものですが、オーストラリアでは流行っていますか?

日本の子どもたちはもう夢中です。一つ言葉を調べるたびに、その成果が付箋という形で残されていくのですから辞書活用の意欲は自然と高まります。子どもたちに国語辞典を見せてもらおうと、挟み込んだ付箋で分厚くなった辞書をほんとうに誇らしげに見せてくれます。友達と付箋の数を競い合っている子どもたくさんいます。なんてことない工夫ですが、子どもたちは成果が目に見える、こうした仕掛けが大

試してみよう マクロビオティックの健康レシピ 食べ物を変えると、体も心も変わる

池田恵子
soramame

第32回 白花豆とリンゴのコンポート

グリーン、ガラ、ピンクレディー、フジなど色々な種類が出揃って、みずみずしいリンゴの季節となりました♪

野菜や果物の旬というのは、その食べ物の生きる力が一番強い時期です。旬の物を食すことは、その季節を元気に過ごすために必要な栄養と生命力を体に摂り入れるということでもあります。

そこで今回はリンゴと白花豆(Lima Beans)を使ったコンポートをご紹介します！ 温かいままでも冷やしてもおいしいので、是非お試しください。

【材料】4～5人分

- A 乾燥白花豆 100ml(70g)
水(差し水用) 100ml
- B リンゴ 2個(芯を除いて小さく切る)
水 200ml
米飴 大さじ4
レモン汁 大さじ1
シーソルト ひとつまみ

【作り方】

- ①白花豆は洗って6時間～ひと晩浸水して水を切る
- ②鍋に①の豆と、かぶる位の水(分量外)を入れて火にかけて、沸騰したらアクを取り除いて、差し水をする。再び沸騰したら蓋をして弱火で約40～50分、豆が柔らかくなるまで煮る(圧力鍋なら鍋に合せた



時間で)

- ③②の水を切り、Bの材料を加えて再び火にかけて、沸騰したら弱火で15分煮る

* 米飴は米から抽出される甘味です。ビタミン、鉄分、カルシウムが豊富で、体に穏やかに作用します。

* シーソルトは天然のミネラルが豊富。

マクロビオティックって？

マドンナやハリウッドスターたちが実践している食事法ということで有名になったマクロビオティック。実はこれ、大正時代に日本で発祥した「食養法」「正食法」のことです。

穀物を中心とした菜食をする、食物を丸ごと食べる、住んでる土地で採れたものを食べる、動物性の食を避ける、白い砂糖を避ける、そうしてうちに自然と心も体も健康になる。そんなシンプルで簡単な方法です。

気軽にできるマクロビオティックのヒントがいっぱい
今まで掲載したレシピも写真入りで載ってます♪

→ www.soramame.com.au

イベント報告

多文化・超宗教による公開平和イベント開催

去る4月24日、25日の両日、NSW州北部のリズモア市にて、平和市民団体「RaH」主催によるアンザックデー記念平和式典「Multicultural, Multi-faith Public Peace Event」が行われた。

今年の式典も、ジェニー・ドーウェル(Jenny Dowell)リズモア市長の強力な後援を受け、150人近い市民を集めて、24日午後5時半より市内のリズモア合同教会(Lismore Uniting Church)にて行われた。25日は午前11時から市内の平和公園(Lismore Peace Park)で式典が執り行なわれ、その際も100人近い市民が集いそれぞれ成功裏に終えた。

24日の式典では、リズモア地区のアボリジニの代表者並びにドーウェル市長からの歓迎の辞の後、市民コーラスグループが平和の歌を合唱。そして、心理学者のアレクサンダー・ジェームズ博士が、帰還兵の心的外傷後ストレス障害(PTSD)について基調講演をし、実際に兵役に赴いたロッド・プール氏が体験談を紹

介した。代表者が祭壇に献灯した後、浄土真宗本願寺派(西本願寺)オーストラリア開教事務所長・渡部重信開教使による平和を念じる読経、並びに他のキリスト教系の司祭による平和の祈りが述べられ、厳かな中に式典を終えた。

また、25日の式典でもドーウェル市長が挨拶を述べた。次いで、異なる宗教の代表者4人から祈りが捧げられ、渡部開教使からも平和を念願する読経が捧げられた。そして4人から平和のメッセージを入れた竹細工が市長に手渡された。



Dowellリズモア市長



式典が終わった後、皆で歌を歌いました。

バイキーおばちゃんの旅日記(その1)

(本誌4月号掲載「キラリと光る」で紹介したピアス康子さんに、オートバイでアリス・スプリングスまで走った、チャリティー・ライドについて体験記を書いてもらいました。)

2011年8月21日。まんじりともしないまま、夜が明けた。今日は、いよいよオートバイに乗ってアリス・スプリングス(以下、アリス)まで出発する日だ。新しいことに挑戦する時の恐怖にも似た不安でよく眠れなかった。

このブラックドッグライド(Black Dog Ride=オーストラリア中からオートバイでオーストラリアの中心地であるアリスに集まる)というものを初めて聞いたときは、アリスまでオートバイで行くなんて私には無縁のものだと思ったが、これが、うつ病による自殺者を防ぐチャリティー団体の主催であることを知り、だんだん心を動かされ、参加することを決意したのだ。

出発地点であるCastle Hillのバイク店に着くと、すでにライダー達、その見送りの家族や、大勢のバイククラブの友人たちでごった返していた。主催者の挨拶に引き続き、アングリー・アンダーソンのスピーチが始まった。この人は、1970年から80年にかけて、セックスとドラッグを歌ったロックで一世を風靡したオーストラリアが誇るロックンローラーだ。身長は、私と大して変わらないぐらい白人にしては低く、はげ頭に、見える腕はイレズミだらけというちょっと怖い風貌だが、このブラックドッグの主要な支援者である。この人、これだけイレズミしてると日本に行ったら庶民からは白い目でみられるだろうな、などと思って見ていると、私に気が付き、親しく話を始め、「Japanese ladyがんばれ」と言って激励してくれた。



(左から)息子のジェイミー、アングリー・アンダーソン、筆者

クラブの人達も「Good luck! Safe Journey!」と言って、次々に私をハグしてくれた。うー、もう後に引けない、アリスめざして行くしかない!

皆の温かい励ましを後に私達は出発。私の所属するバイククラブ「ユリシズ(Ulysses)」のHills Branchからは10台のバイクが参加した。かといって10台がいつも一緒に走るわけではない。それぞれ走るスピードが違うから、周りを気にせず自分のスピードで走りたい一匹狼もいれば、誰かとペアを組んで2人で走る人もいる。私は、6月に2組のカップルをこのブラックドッグライドに誘い込み、5人で「Numb Arse Nomads」という名前のグループを作って、私達はいつも一緒に走ることにしていた。

(次号に続く)

イベント報告

福島子ども達が宿泊する施設の掃除

カルナ・ファウンデーションが主催し、レインボープロジェクトが共催して、福島の被災者の子ども達をシドニーに呼び寄せるといふ、「福島キッズ青空プロジェクト」の際に、子ども達が宿泊するブルー・マウンテンにある施設(カルナ・センター)の清掃作業が、4月14日(日)に行われ、主催者側のピアス・マルコム&延子夫妻のご家族、西本願寺開教事務所(渡部重信所長)のメンバーやその友人たちが集い、一日、清掃作業で汗を流しました。

ここは、電車の客車3両を改装した大変珍しい宿泊施設のほか、食堂やホールも完備した大変素晴らしい施設です。「福島子ども達も自然の中で楽しいひと時を過ごせる場所だと思っています」と延子夫人。清掃作業では、落ちている枝や葉っぱをレーキや手で拾い集め、大きな山が出来上がりました!

清掃作業は5月11・12日、7月13・14日にも行われる予定です。お問い合わせは、電話:9929-8643(延子ピアス)まで。また、寄付のお申し込みは、以下の口座まで。
口座名:The Karuna Foundation Children's Fund
銀行名:Commonwealth Bank (BSB 062-217)
口座番号:0090-7091(2ドル以上にはレシート発行)



客車を改装した宿泊施設の前で集合写真

掃除の様子。
子ども達も皆、
手伝いました!

和子の♡

愚駄話し



【第5回】 須賀敦子の本で思い出した昔のこと

物事をゆっくり考える癖をつけないままに、この歳まで急ぎ暮らしてきてしまったことが気に掛かる、そんな毎日の中で出会った須賀敦子(すが・あつこ、1929年～1998年)の本たち。

最初に読んだのが「ミラノ 霧の風景」。エッセイでもないし、小説でもないし、紀行文というふうでもない。さわやかで今までに出会ったことのない文章。「地図のない道」「トリエステの坂道」などと引き寄せられるように読んだ。そんな本のひとつに彼女が幼年時代を過ごした夙川の家、またその後過ごした東京の家の描写があり、思い出したのは私が小さい頃住んでいた世田谷の家のこと、祖父母のこと。

たぶん大正時代に建てられた典型的な和洋折衷の家で、石の門を入れて両側にツツジの花が植えてあり、飛び石伝いに行くと玄関があった。細い格子の硝子戸を開けると三和土(たたき)があり、片側には下駄箱、反対側には飾り棚があって花がいけてあった。家全体が周り廊下で囲まれ、玄関から右手に洋間があり、鍵手になった廊下は南側の広い庭に面した奥の和室に続いていた。北側には洗面所、お風呂場、台所、その奥に家族が集まる茶の間があった。茶の間には鹿兒島生まれの祖父が、噴煙を上げる桜島のセピア色の写真を背にいつも座っていた。外から帰ると祖母は必ず茶の間の入り口で手をついて「ただ今、戻りました」と挨拶していた。

玄関から廊下に上がる手前、一段下のところに板の間があり、通信簿を持って先生が来られた時などは、そこに座布団を敷き、お盆にのせたお茶とお菓子でもてなしていた。この板張りの部分は簡単な応接の場として使われていたのだが、玄関にお茶を出して人と対応するのは、今考えて見るとなんだか変な気がする。が、当時は当たり前だったのだろう。お客によって応接間または客間に分かれていたようだが、小学校の先生は玄関先だったわけだ。八百屋さん、魚屋さんのご用聞きは、裏の通用門から入って来て注文を取っていた。新しいご用聞きが間違えて玄関に来て厳しい祖母から叱られていたこともある。

今では普通の家は入り口は一つしかなく、大事なお客様から修理や工事の人まで同じドアを通過して入ってくる。そういえば、家に大事なお客様が来るというのは我が家でまったくない。大事と言えば大事だが、来るのは私と主人の友達と娘の家族だけだ。昔は、「大事なお客様が来るから静かにしなさい」「お行儀を良くしなさい」とか言われたが、あの大事なお客様とはいったいどんな人たちだったのだろう。

祖父母と孫の私たちの関係は生活を一緒にしていたにも関わらず、べたっとした可愛がられ方はしなかった。ある時、近所に住む従姉妹と一緒に銭湯に行ってもよいことになった。私たちはその当時は珍しかった銭湯に勇んで出かけたが、帰る途中の小川でオタマジャクシ取りに熱心になったあまり、遅くなってしまった。門に出て私たちを待っていた祖母に「何をしていたの！おじいさまが大変心配していらっしやる。早く謝っていらっしやい！」と叱られた。冷たくなった手拭いの手触りとプラスチック製の石けん入れがカタコト鳴っていた音と、門のところで待っていた心配顔の祖母の様子が、いまでも目に浮かぶ。

何事もなく良かったとほっとしたのだろうが、昔の日本では愛情表現がまるで違っていた。今の私たちと孫たちとはもっとカジュアルで、おじいちゃん、おばあちゃんが来るから、きちんとするなんてことは全くないし、愛情表現もオープンで楽しい。これはオーストラリアに住んでいるからなのだろうか。



須賀敦子はどんなひとだったのだろう。彼女が政府援助留学生としてパリ大学へ留学したのは1953年のこと。戦争が終わってまだ8年にもならないうちに外国留学ができたというのは資産家のお嬢様だったということもあったのだろう。57年にはイタリア留学で再びヨーロッパへ。フランス語とイタリア語に通じ、敬虔なカトリック教徒としてボランティア活動に従事し、日本文学をイタリア語に翻訳する仕事を楽しんでいたと記されている。

私が初めてオーストラリアに来たのは1968年のこと、貨客船に乗って往復3カ月の海外旅行。一般庶民に海外渡航が解禁になって間もなくの頃だ。海外持ち出し金額は500米ドルまで、1米ドルは360円、豪ドルは400円の時代だった。3カ月を500ドルで過ごすという、その貧乏旅行の様子は想像に難くないだろう。私がオーストラリア旅行をする15年も前に、パリ留学した須賀敦子の場合には国費留学生としてももちろん国からの補助があったのだろうが、一人で言葉の違う初めての土地での大学生活は大変だっただろう。

15年間過ごしたイタリアの思い出を軸として書かれた彼女の本を通して理解するイタリア各地の様子は魅力的だし、「遠い朝の本たち」などに出てくる昭和の日本の様子もなつかしい。まだまだ、私の須賀敦子熱は続きそうだ。

世界モダン建築巡礼 47

Jun Sakaguchi (Architect)

LLOYD'S BUILDING

by Richard Rogers

その時代ごとに歴史に残る建物がある。このLloyd'sも今や巨匠の一人と言えるRichard Rogersの代表作と言える。

金融街に立つこの建物は1928年に立てられた保険会社の建物の拡張の中で建て替えが必要となり、国際コンペによって建築家が決められた。Norman FosterやI.M. Peiといった強豪をおさえて見事に選出されたRogersの案はかつて彼とRenzo Pianoがパリで実現したPompidou Centreのように設備のパイプや階段が建物の外部に出ている。

この構成によって内部のオフィス空間は整形な使いやすいスペースとなっている。建物自体は三つのメインのタワーと三つの設備タワーから構成され、その中央には高さ60mにもなるアトリウムが立地する。このアトリウムは頂部の円形のガラス天井から自然採光が取られ、明るく広大な内部空間が確保されている。



11階にはcommittee roomが立地するが、この部屋は1763年にデザインされた歴史的なdining roomをパーツごとに移動して再現したものである。88m、14階の高さを持つこの建物はモジュールに基づく構成を持ち、内部レイアウトの変更に柔軟に対応できる。

ステンレススティールで覆われた曲面の階段と各種設備が建物の表情となり、完成して25年以上経った今も強烈な印象を維持する。1986年のオープニングはQueen Elizabeth 2世によって行われたという。そしてそのまだ長くはない年齢でありながら、Lloyd'sは既に歴史に残る建物としてEnglish heritageのgrade 1として2011年12月に登録された。

こうした新たな発想やデザインアプローチがその時代をリードし、建築界を変えていく。



たくさんの映画にも登場するこの未来的な建築は確かに重要な現代建築の金字塔と言える。

JTI DISCOUNT 日本食販売

JCS会員様 特別ご優待 お買い物合計金額より5%割引!!
必ずお会計の前にJCS会員の旨をお知らせ下さい。

今月のW特売!! 5月1日~31日までの期間限定

特売その1	特売その2
ハウス ジャワカレー (207g)	キャラクターグッズ
各 \$5.95	各 \$2.50
⇒ 各 \$4.50!!	⇒ 各 \$1.50!!

J-Top Trade Australia Pty. Ltd. Unit 3, 26-32 Kent Rd, Mascot NSW 2020
Ph: 02-9317-2500 / Fax: 02-9669-1988 / Email: order@jtt.com.au
営業時間: 月~土 10AM-5PM / オンラインショッピング: www.jtt.com.au
*駐車スペースあり*配達サービスあり(詳しくはWEBサイトをご覧下さい)

Travel Centre International

格安航空券お取り扱い中!

弊社では発券手数料等はいただいております。
他社料金と比べてみてください。
ご帰国予定が決まったら、一度ご連絡下さい。

JR パス取扱中

各種ツアー

日本からご友人が来られる際は...
人数が6人以上集まれば、ブルーマウンテンや土ボタルツアーを貸切で催行いたします! 詳しくはお問い合わせ下さい。

Suite 602 Level 6
309 Pitt Street
Sydney NSW 2000

☎02-9267-7751
Email: tci.travel@bigpond.com

TRAVEL CENTRE INTERNATIONAL

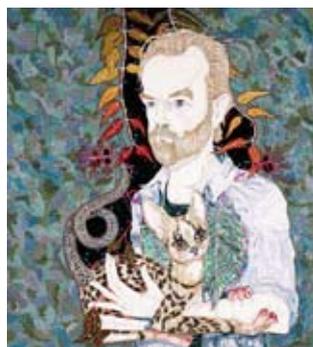


第92回アーチボルド賞

オーストラリアのセレブリティが描かれる公募展アーチボルド賞。クリーム色の壁に明るい照明の展示場に一步足を踏み入ると、人が色々なかたちで描かれ、人物画の中にも斬新さや流行というものがあることを一目で感じとれます。会場のまん中の部屋には堂々と最終審査にまで残った作品が並び、その一画には大胆かつとても繊細な緑色を基調にした作品が光を放ったようにこちらを向いています。今年を受賞作、デル・キャサリン・バートンにより描かれたヒューゴ・ウィービングです。

ヒューゴ・ウィービングは英国・オーストラリア系の映画・舞台俳優で、近年ではマトリックスやロード・オブ・ザ・リングにも出演しています。200cm×180cmのキャンバスの背景には、ユーカリの葉がつる草のように2本垂れ下がり、その周りにはちりばめた満点の星というようにとても小さな点描によって埋めつくされています。この背景だけでも美しいと思えるそのうえに、ヒューゴの頭と顔が大きく、そして首やシャツ、腕が水彩絵の具で透明感を持つように描かれています。

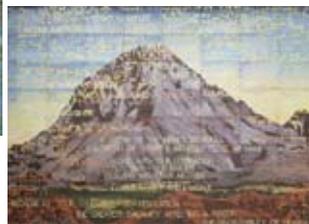
ヒューゴの胸の前には耳を高く伸ばす、レパードの赤ちゃんのような山猫がするどい爪を長く伸ばし、



受賞作『ヒューゴ』



授賞式での
デル・キャサリン・バートン



2013年ウィニー賞作『Namatjira』

白い腕に抱かれています。猫のまなざしとヒューゴのまなざしは異なる方向を向いていながらも、そのガラス玉のような瞳は同じどこか遠い世界を見つめているようです。

デル・キャサリン・バートンは肖像画を描くとき、対象人物のそばにその人にとって特別な意味を持つアイテムを含めます。“ヒューゴと山猫”は、二つの意味を持っていると説明されます。ひとつは、ヒューゴの大切にする妻Katrinaの愛称がKat(キャット)であること、そしてふたつめはヒューゴ自身オーストラリアの動物保護団体ボイスレスの親善大使をつとめ(voiceless.org.au/who-we-are/hugo-weaving)、ヒューゴの動物に対する尊重の念や慈しみを抱く人柄をキャンバスに表したともいわれます。

毎年、7万5000ドルの賞金が与えられるアーチボルド賞。バートンにとっては2008年以来2度目の受賞ですが、賞金目当てだけではとうてい描くことができないほど丁寧で深い作品をじっくりご覧ください。

(NSW州立美術館コミュニティアンバサダー小林久栄)

●アーチボルド賞

3月23日～6月2日 大人10ドル

同じ会場に、オーストラリアの風景画に授与するウィニー賞、対象物が非常に優れた作品へのサルマン賞も展示。



Archibald, Wynne & Sulman展
毎年恒例の肖像画、風景画、主題性のある絵画の分野の入賞作品展
地下1階
3月23日～6月2日まで
大人\$10、美術館会員\$7



ダダン・クリスタント展

インドネシアアーティストによる
インスタレーション。新潟や小豆
島などでも大型作品を展示。
アジアギャラリー
7月21日まで 無料



ブレンダレクロフト展

アボリジニ女流アーティストによる
歴史写真
地下3階 イリバナギャラリー
9月8日まで 無料

映画 CINEMA

PERFORMANCE (A Late Quartet)

監督: Yaron Zilberman

出演: Philip Seymour Hoffman、
Christopher Walken、Catherine Keener

制作: 2012年 米国、ドラマ

上映時間: 105分

おすすめ度: ★★★★★



25年の歴史を誇るカルテットグループのリーダー的存在のチェロ奏者が、パーキンソン病のため思うように指が動かなくなる。そのため、新しいチェロ奏者を迎え入れるという決断だけでなく、グループの将来、各プレイヤーの力関係までもが揺らぎ始める。25年という長い歳月、世界各地をツアーして回り、メンバー同士のハーモニーを保てたからこそ、成功してきたグループ。しかし、その裏に秘められていた犠牲心、嫉妬、競争心、欺きなどがこれを機に一気に暴露される。大好きなクリストファー・ウォーケン出演とあって期待は大きかったが、それを裏切ることのない仕上がり。他の主要キャストもそれぞれがいい持ち味を出し合い、深く感動的な結末を迎える。映画が終わった後、観客を思わずスクリーンに向かって拍手喝采させた一作。

音楽 MUSIC

GIRL WHO GOT AWAY

アーティスト: Dido

発売: 2013年

おすすめ度: ★★★★★☆



1999年のデビューアルバムで2100万枚以上を売り上げ、一躍世界的なアーティストとなったDido。このアルバムはイギリスの音楽チャートとしては最も売れたアルバムの一つとなった。2001年では何度もトップアルバムとなり、二つのトップテンシングルを出している。彼女の曲はその独特の透明感のある声と魅惑的なメロディでどこか不思議な世界へ導いてくれるような美しさを持っている。2003年のセカンドアルバムNo Angelも好調なセールスとなったが、5年のブランクの後にリリースされた2008年のSafe Trip Homeは商業的には成功しなかった。そしてさらに5年経ってリリースされた本作。彼女の広がりのある世界がまた広がり、それは今までのファンを十分楽しませてくれる。彼女の独特な曲がすでに他のアーティストと一線を画しており、それが魅力的であるが、新しいテイストを彼女に求める人には少し物足りないかもしれない。

書籍 BOOKS

遠野物語(付 遠野物語拾遺)

著者: 柳田国男

発行: 角川文庫

おすすめ度: ★★★★★

遠野郷とは、現在の岩手県遠野市付近であり、北の早池峰山、東の六角牛山と西の石神山に囲まれた山間の平地である。今でこそ花巻・釜石間の道路上にあって開けているが、本書が発表された1910年(明治43年)ごろは文明とはほぼ無縁の山間隔絶の別天地だったようだ。1896年花巻生まれの宮沢賢治が「イーハトーブ」と呼んだ架空の理想郷も、この遠野郷のような場所だったのかもしれない。本書は、「遠野の人佐々木鏡石君より」聞いた話を、「一字一句をも加減せず感じたるままを書きたり」と初版序文にあるように、遠野に古くから伝わる物語や伝説を初めて学術的に書き取ったもので、日本民俗学の礎となったことはつとに有名。一読して、「ざしきわらし」や「おしらさま」の棲みつく、人間界と霊界の界が曖昧で、豊かな自然と濃厚なもののけの気配に満ち溢れた場所へと時空を超えて引き込まれていく。わずか100年前にこんな世界が日本に残っていたと思うと感慨深い。



鑑賞 DVD

デトロイト・メタル・シティ

監督: 李闘士男

出演: 松山ケンイチ、加藤ローサ、松雪泰子、他

おすすめ度: ★★★★★



若杉公德原作の大人気コミックを実写化した青春爆笑コメディ映画。ポップミュージシャンを目指して上京した純朴な青年、根岸崇一は、ひよんなことから過激な人気悪魔系デスメタルバンド「デトロイト・メタル・シティ」のギター&ボーカルとして活動することになる。「僕がしたかったのは、こんなバンドじゃない!!」、そう思いながらもカリスマ悪魔歌手クラウザーとして祭り上げられる宗一。本当の大人しい自分と過激な悪魔歌手というギャップに悩みながら成長していく宗一を演じたのは、若者に圧倒的な支持を受ける松山ケンイチ。彼の役作りは最高! ナヨナヨした素の宗一が、大好きなポップスを演奏して総すかんを食い、挙句の果てに唯一の観客、犬のメルシーにも見捨てられるシーンなど、爆笑ものだ。クラウザーの宿敵をヘビーメタルバンド「kiss」のジーン・シモンズ(本物)が演じるのも見もの。過激な言葉や行動も随所に出てくるが、それを差し引いてもお勧め。

●このコーナーに皆さんからの投稿をお寄せください。映画・音楽・本・DVDなど、感動した作品や、是非、皆さんに紹介したい作品…など、読者の皆様からの投稿をお待ちしています。(メールあて先: hbma@optusnet.com.au)

科学の小箱 ちよつと サイエンス

佐藤寿治



【第118回】 終わりの見えない爆弾犯罪

社会を震撼させる犯罪として、殺傷力の強い爆弾を使用した無差別テロ行為が後を絶ちません。繰り返される多くの破壊行為の根底から浮かぶのは、一定の集団が掲げる公正や正義が、立場の違う組織や団体には受け入れ難い悪と見做される、異なる思想や政治体制間に横たわる根強い対立です。拭い難い対立は、戦争という極限状態の暴力的衝突を筆頭に、時に社会正義を全否定する残虐行動に我々を駆り立てます。これまで人類は、広範な問題の解決方法として暴力を否定する理性を磨き、営々と共存する叡智を築いてきたはずですが、本能に根ざす動物的闘争心の暴発を自制できるまでに至っていないのが現状です。未だ発展途上にある人間の本性に加え、問題の解決を一層困難にしているのが爆薬や起爆装置等の進歩と簡便化で、相当な振動及び温度変化にも耐えて安全に運搬できる強力爆薬を装填し、コンパクトでありながら遠隔操作性に優れたデジタル機器の広範な普及は、爆弾犯罪の予防と根絶をほぼ絶望的状况にしていると言えます。

爆弾において主要な役割を果たす火薬は、多種多様な品種が存在しますが最も身近なのが黒色火薬で、家庭用から各地の祭事を飾る花火を初め多方面で使用されています。黒色火薬は、硝酸カリウム(硝石)と硫黄そして木炭を混合したもので、それぞれの配合比率の目安は75%、10%そして15%。一方産業分野で爆発力の

大きい爆薬として良く知られているのが、ノーベル賞の提唱者で基金を寄贈したアルフレッド・ノーベルが発明したダイナマイトで、主要素材は狭心症の発作治療にも用いられるニトログリセリンです。爆薬として有効性が高い新素材も続々と生み出されていますが、当然のこととして研究の中心は各国の軍事機関が担い、広範な産学共同体が開発に必要な理論構築と製造に与っています。そこで不可欠な頭脳として働くのがスパコン(スーパーコンピューター)で、強力な威力を生む爆薬の複雑な分子構造の解析に威力を発揮しています。アメリカでスパコンのシュミレーションから生まれた『ヘキサニトロヘキサアザイウルツィタン』は、これまでの破壊力を2倍以上向上させた現在最高の殺傷力を有する爆薬です。

爆弾犯罪、殊に不特定多数の殺戮を目途とした爆弾テロが広く一般化したのは、2001年9月11日に起きた『アメリカ同時多発テロ』以降のことで、翌年10月12日には、88人のオーストラリア人を筆頭に日本人を含む総数202名が落命した『インドネシアバリ島爆弾テロ』が続きました。更にここに来て、市民マラソンのランナーまでがテロの標的とされるようになると、誰もが思わぬ場所で致命的爆風に曝されることになってもおかしくありません。更に日常生活に不可欠なインターネットとスマートフォンが、爆弾テロに遭遇する危機増大に加担していることも見逃せません。インターネットは、通信手段としてばかりでなく爆弾作成マニュアルの流布も可能にしています。対するスマートフォンは、時限装置の起動という大役までも担います。ポストマラソンのゴール近くに仕掛けられた爆弾は、調理用圧力鍋に爆薬と起爆装置を組み込んだ安価なものでしたが、テロに十分な殺傷力を備えていました。凶器に成り得る潜在力を秘める、何気なく使用している日用品に対する認識を新たにすることが必要ありそうです。

お国柄あれこれ



ユダヤの結婚式に出席

先月ユダヤ系の結婚式に初めて参列しました。過去に見た結婚式とはすこし違っていたのでちよつとご紹介。

花嫁は普通父親とバージンロードを歩くものですが、ユダヤ式では両親と共に花嫁の元まで歩き、花嫁がおもむるに花嫁の周りを7周まわりました。これは花嫁は花嫁の世界の中心になるという意味があるとか。

セレモニーはクツパという4本柱の天蓋の下で行われ、お互いに誓いの言葉を交わしました。指輪を交換し、ワイ

ンを飲んだ後花嫁がワイングラスを踏み砕き、儀式は終了。これには色々な言い伝えがあるようで、「ユダヤ人のアイデンティティーを忘れない」というのが一般的のようです。その後はお待ちかねの披露宴。

スピーチの後は飲みや踊れやの大宴会。ダンスフロアでは男性と女性が別々の輪になって、手をつないでぐるぐる回って踊り、主役を椅子にませ高く掲げて、踊りまわったりもしました。みんな汗だくですごい迫力!(文章で書くと表現しにくいのですが、雰囲気としてはお神輿を担いだり胸上げをするような感じです。)

ユダヤ系の結婚式ならではの豪勢で楽しい一夜でした。(藤子)

暮らしの医療 生理痛

ドクター・鳥居 / Northbridge Family Clinic

生理痛には原発性のもの(原因となる疾患がない)と続発性(原因となる疾患がある)のものがあります。原発性なら初潮から2、3年のあいだで排卵が規則正しくなった頃から起こります。病気ではなく、prostaglandinという炎症反応がおこったときに細胞から分泌される媒介物質に対して異常に敏感になっているからだと思われています。Prostaglandinという物質は子宮の筋肉を収縮させ、痛みをおこします。排卵がなくても出血量が多いと子宮内で溜まって固まった血が子宮外に押し出される時に痛みがおこることもあります。

原因(続発性)

*子宮内膜症:子宮内膜と同じ組織が子宮の外(卵巣、卵管や骨盤腹膜)にできる病気で生理痛、月経過多や不妊症などもおこします。

*子宮筋腫:子宮壁にできる筋肉、繊維性の腫瘍です。やはり生理痛、月経過多、不妊症をおこすことがあります。あまり大きければ膀胱を圧迫し、頻尿がおこることもあります。

*子宮感染症:子宮に菌が入り、炎症をおこしていると生理痛がひどくなることもあります。通常、絶えず子宮が痛かったり、おりもの、発熱をとまったりします。

症状

生理痛の痛みは左右対照的な下腹部の痛みです。生理のときの出血がおこる数時間前からおこり、12

~24時間続きます。吐き気、嘔吐、下痢などを伴うこともあります。

検査

原発性である可能性が高ければ特別に検査をする必要もありません。子宮の病気が疑われる場合は腹部超音波検査や腹腔鏡検査(Laparoscopy)が必要になります。また、子宮感染症が疑われる場合はおりものの培養検査も必要です。

治療

- ①簡単な鎮痛剤: AspirinやPanadolのような市販薬を試してみてください。このような薬で治まればそれ以上の薬を使う必要はないでしょう。
- ②Prostaglandin抑制剤: 体内のProstaglandinの分泌を抑えるような薬です。Naprogesic、Ponstan、Mefic、それにIndocidなどという薬がこの分類に入ります。いずれも消炎剤と呼ばれる薬です。痛みがおこっている期間中服用します。
- ③避妊ピル: 上記のような薬が効かない場合は避妊ピルを服用してみます。排卵を抑えることによって効果があるようです。特に危険な副作用はありません。避妊のための飲み方と同じで毎日服用しなければなりません。

*上記のような薬を試してみても生理痛がひどければ子宮の疾患があるかもしれませんので産婦人科で詳しく診てもらったほうがいいでしょう。

スポーツ天国 SPORTS 第66回

ワンダラーズがリーグ優勝

豪州プロサッカーAリーグのウエスタンシドニー・ワンダラーズがリーグ優勝しました。リーグ戦上位チームでのファイナルシリーズは優勝できなくて残念でした。でも、これでアジアクラブ選手権でJリーグとの試合がパラマタで観ることができます。

日系だけではなくローカルの新聞にも中心選手である小野伸二選手の写真や記事がたくさん掲載されています。本当にすばらしいことですね。しかし、快進撃が続き人気もうなぎのぼりになり、観戦チケット

トが取れない事態が出てきました。

来年もここでプレーする小野選手を生で見たい方、ワンダラーズの年間メンバーになることをお勧めします。(宣伝みたいだな)



©Getty Images

※会員の皆さんからの情報も受け付けていますので、いろいろ教えてください。よろしくお祈りします。Eメールは、kenerit@gmail.comです。(ぴか)



仏教語からできた 日本語 その94



渡部重信
hbma@optusnet.com.au
浄土真宗本願寺派〔西本願寺〕
オーストラリア開教事務局長

どっこいしょ

腰掛ける時に、大きな声で「どっこいしょ」と言うと、何だか自分もそんな歳になったのかな、と思うことがあります。皆様はいかがでしょう？

しかし、ソーランを踊る時にかける「ドッコイショ！」の掛け声は威勢がよく、生き生きと輝いて生きている、という実感があり、腰掛けるときに思わず発してしまう声とは別物であると日々感じています。(ということでカタカナ表記させて頂きました。)

さて、この掛け声も、仏教と関係がある言葉だったことはご存知でしたか？

日本の山岳行者たちは、昔から登山の時に、「六根清浄(ろっこんしょうじょう)」の呪文を唱えていたそうです。それが後には、一般の登山者の間にまで広まって、今日では、「六根清浄、お山は晴天」が、登山の時の掛け声のように思われているようです。そして、この「六根清浄」がづづまって、「どっこいしょ」の掛け声になったと言い伝えられています。

この六根とは、眼耳鼻舌身意(げんにびせっしん)つまり、眼根、耳根、鼻根、舌根、身根、意根の、6つの感覚器官を指しています。この六根があるため、私たち凡夫はさまざまな執着を起してしまうのです。眼で見たもの、耳で聞いたもの、舌で味わったもの、等々のせいで、色々と欲望を持ってしまうのが私たち人間です。それで聖なるお山に登るために、不浄では困るということで、これら六根を清浄にしておかなければということで、「六根清浄」と唱えるようになったのです。

一方で、民俗学者の柳田国男氏は、「何処(どこ)へ」が語源であるという説をとっています。この「どこへ」はもともと感動詞で、相手の発言や行動をさえぎる時に使う言葉で、「なんの！」や「どうして！」などと同じように思わず力が入る時の言葉であったとのこと。江戸時代には歌舞伎にもよく出てきていたようです。「どこへ！」が「どっこい！」となり、さらに「どっこいしょ！」と変化したと言われています。相撲で「どすこい！」と言うのも、この?「どこへ」が語源のようです。

ともかく、この掛け声は元気よく言うべきものであり、腰掛ける時に使うのは注意が必要ということかもしれません！ 合掌

法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 84



林由紀夫 (Yukio Hayashi & Associates)

前回に続き、レイプ事件に関する法律のお話です。事実関係等については、第81回をご参照下さい。

Q: 私は女性と同意のない性行為を持ったとして、NSW Crimes Act第61I条のSexual Assault(婦女暴行)の容疑で起訴されました。この犯罪につき詳しく説明して下さい。

A: 法律上、性犯罪は、概ね次のように分類されています。

(1) Sexual Assault: 相手が同意をしていないことを知りつつ、以下のSexual Intercourse(性交渉)を行った場合、最高禁固刑14年、暴力を伴ったSexual Intercourse(Aggravated Sexual Assault)の場合、最高禁固刑20年です。また、Sexual Intercourseは、次のように広範囲に定義されています。

- ①女性(性転換者を含む)の性器(手術により作られたものも含む)、または性別を問わず他者の肛門へ己の体の一部、または己が操作する器具を挿入する行為
- ②男性器を他者の口陰内に挿入する行為
- ③Cunnilingus(女性器を口を使って愛撫する行為)

法律上、その程度の範囲に差別はしていません。つまり、上記①も③もSexual Assaultとして同様に扱われます。また、複数の行為がなされた場合には、それぞれの行為に対し個別に起訴されることになります。

(2) Indecent Assault: 上記Sexual Assaultの範疇に入らないAct of Indecency(わいせつ行為)を指します。このわいせつ行為の中には、実際に他の人の体に触れなくとも、自分の陰部を露出するような行為も含まれます。また、他にわいせつ行為をするように仕向けることもわいせつ行為と見なされます。Indecent Assaultの場合の最高禁固刑は被害者が16歳またはそれ以上の場合は、1年8カ月。16歳未満の場合には2年とされています。

(3) この他、未成年者や知的障害者に対する性犯罪に関し、厳しい刑罰が設けられています。なお、婦女暴行を目的とした傷害行為(Assault)、または凶器を用いての脅し行為に関しては、最高禁固刑20年が設けられています。

Q: 警察にも話しましたが、彼女とは同意の上でした。法律上、「同意」とは何か定義されているのでしょうか。

A: 性犯罪に関する「同意(Consent)」は、NSW Crimes Act第61HA条に次のように定義されています。「Freely 及び Voluntarily(自由及び自発的)に性交渉をもつことに同意すること」。他方、「同意はなかった」とみなされる状況は次のような場合を含むとされています。

- ①相手が眠っていたり、意識がないような状態の場合
- ②脅し、または暴力により同意を得た場合
- ③誤認(例えば、夜中に女性が寝ているベッドに侵入した折、女性が誤って自分の夫または恋人と勘違いして性交渉に及んでしまった場合等)
- ④相手が知的障害等により判断能力が欠乏している場合
- ⑤アルコールや薬物により泥酔状態であった場合
- ⑥有利な立場を利用し、同意を得た場合(師弟の関係など)

なお、一旦同意しても、取り消すことはできるので、取り消された後も性行為を続けた場合は犯罪となります。



B級グルメ☆勝手にミシュラン 第4回 飲茶

「B級グルメ 勝手にミシュラン」は、覆面記者がお気に入りや評判のレストランに侵入し、採点(!)します。来月は「イタリアン特集」です。お勧めの店などありましたら編集部まで原稿(300字程度)をお寄せください。

Hung Cheung Restaurant ☆☆

338 Marrickville Road, Marrickville
☎9560-4681

毎日9am-10pm(飲茶9am-3pm)
価格帯:人数による

エスニックな人達がたくさん住んでいるマーリックビル。ベトナムやギリシャのレストランが多いのだけど、当然のように、チャイニーズレストランもあります。その中でも飲茶といえば、このレストラン。いつも外までお客さんが並んでいます。回転が早くて長く待たされることはあまりありません。シティに構えているような広いフロア、豊富なメニューとまではいきませんが、飲茶としてのツボはちゃんと押さえられて、中国系のお客さんが多いのもうなずけます。サブurbに行けば飲茶っているんな個性があるのだと、考えさせられることうけあいです。



Manly Phoenix ☆☆

Manly Wharf on East Esplanade
☎1300-883-892

(メッセージの後「3」を押す)
飲茶 月~土11am-3pm、日・祝10-3pm
価格帯: シュウマイ\$6.5、海老シュウマイ\$7.5、韭菜餃子\$6.5

先週末、Manly Wharfにある飲茶専門店(夜は中華料理店)Manly Phoenixに行き、点心を満喫してきました。この店は、Rhodes及びSydney CBDの系列店です。午前11時過ぎに来店し、店を出る頃にはほぼ満席の状態でした。点心の味(と、値段)はそこそ一流店と同じだと思います。また、蟹料理、酢豚といった小さめの一品料理も提供されていました。何がすごいかなと言えば、やはり、Manly Wharfという立地です。天気も素晴らしく、窓際で海を眺めながらいただく料理には、中華街の窓のないざわざわした店内とは違って、ホリデイ気分も味わえました。是非、Circular QuayからManly行きのフェリーに乗って、優雅な飲茶を体験してみてください。



Sea Treasure ☆☆☆

46 Willoughby Road, Crows Nest
☎9906-6388

月~金11am-3pm、土・日10:30am-3pm
ディナー毎日
価格帯: 飲茶30ドル代と少々高め

飲茶とって、あまりSea Treasureを思い浮かべる人はいないかもしれない。しかし、一皿一皿、それぞれが深い味わいの絶品。ここでしか味わえないやわらか煮のビーフボールや手作りXOソースなどもある為、やはり足を運ばざるを得ない。それに、ガチャガチャとしたチャイナタウンでなく、ゆったりとしたクローズドで徒歩3分圏内には2時間フリーのカウンシルパーキングが2カ所もあるというのも魅力。恰幅のよいオーナーの女性は、グルメ好きらしくかなり太め。でも、オーナーが太めのレストランは美味しいというから、やはり、それも本当なのかなと思う。彼女は、香港でも有名な美食家のひとりであるらしい。だから、本格的な飲茶の味がシドニーで実現したのかもしれない。



外食日記



ROCKPOOL BAR & GRILL

住所 66 Hunter St., Sydney
電話 8078-1900
営業 ランチ:月~金ディナー:月~土
価格帯 \$60~
雰囲気 9
料理 9
サービス 9



店内に一步踏み入れると荘厳なインテリアに圧倒されます。左右対称に並んだ六本の柱が見上げるほど高い天井を支えています。入り口付近には彫刻が施されています。昔は銀行だった場所だそうです。まるで美術館のような雰囲気

です。落ち着いていてどっしりした調度、暗く落された照明が大人っぽいムードをかもし出しています。従業員の接客態度は機敏で丁寧で申し分なし! どの人も見目麗しく、すっきりとした身のこなしで、「容姿端麗」が採用条件の一つに違いない! と勝手に確信しました。(イケメン日本人のソムリエも見かけました!) サラダは野菜が柔らかく、ドレッシングがマイルドで美味。ステーキの焼き加減、味が最高。付け合せの野菜もシンプルながら本来の味が生かされていて、とにかく夢のように素敵な一夜でした。

シドニー日本クラブ2011/12 & 2012/13年度役員一覧

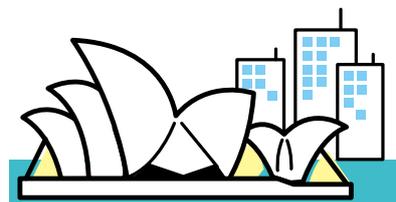
役職	氏名	担当/専門委員会	自宅電話	自宅FAX	携帯電話	Email
会長	Chalker 和子		9810-6735	-	0404-043-393	kazukoch9@gmail.com
副会長	水越有史郎	行事	9358-3269	-	0412-283-393	miz@jams.tv
理事	山口 正人	行事	9901-4552	9901-4548	0404-027-407	yamaguchi@nbca.com.au
理事	渡部 重信	編集長	8901-4332	8901-4336	0412-396-014	hbma@optusnet.com.au
理事	林 さゆり	福祉/シニア会副会長	9436-0911	9436-0977	0412-019-878	shayashi@global-promotions.com.au
理事	Sheehan 宏子	教育支援委員会	9999-2715	-	0420-943-803	hirokos@optusnet.com.au
理事	平岡 正美	行事	8959-5074	8203-3470	0406-511-221	masa7833@hotmail.com
理事	新開 珠貴	行事	9439-0095	-	0409-255-474	shinkai_t.au@jtbap.com
理事	岩佐いずみ	事務局長	9412-3434	9412-3434	0421-776-052	jcs@japanclubofsydney.org
理事	Sharif 照子	行事	-	-	0448-510-872	otsharif@tpg.com.au
専門理事	Fraser 悦子	コミュニティーネット役員	8920-1764	-	0408-643-420	etsuko@mediaetsuko.com
専門理事	Costello 久恵	City校代表	-	-	0407-461-618	jcs-jpschcity@hotmail.com
専門理事	青木くみこ	Northern Beach校代表	-	-	0466-620-868	jcsnorthernbeaches@hotmail.com
専門理事	Wessen 晴美	Dundas校代表	-	-	0411-734-819	jcs-jpschdundas@live.com
監事	Richter 幸子	会計監査	9972-7890	9452-2671	0414-667-438	richjms@bigpond.net.au
監事	八郷 泉	会計監査	9335-8913(W)	9335-7001(W)	-	ihachigo@kpmg.com.au

編集後記

▼先日、シドニーから西に3時間半のオレンジという所で、主人の友人の結婚式があり、家族で参加した。新郎は初婚で64歳、新婦は再婚で53歳、ベストマンは60歳、彼らの友人たちも当然年齢は高い。ということで結婚式参加者平均年齢はとても高かったのだが、新婦の娘さん(20歳)がブライドメイドを務め、式を華やかにしていた。実は、ベストマンを務めたのは主人で、私はベストマンの妻として、披露宴では新郎新婦たちと並ぶ、いわゆるひな壇のようなところに座らされてしまった(汗)。新婦には3人の息子さんもいるので(1人は高校生、2人は20代前半)、参加者平均年齢が高かった割に、式と披露宴はけっこうにぎやかで、ほどほどに華やかだった。ここ2年くらいは結婚式に出席することもなかったので、久しぶりにお祭り気分を味わった気がする。ほのほのとしたい披露宴だった。未永くお幸せに！(マーンカ)

会員特典

協賛企業による会員特典サービスで、割引料金などが受けられます。是非、ご利用ください。(内容に関するお問い合わせは、直接、協賛企業までお願いします。)



エーブルネット PTY LTD

Suite 30, Level 17, 327 Pitt Street, Sydney 2000
 Phone: 02-8002-3773
 Email: info@able.net.au www.able.net.au
 ☆オプタスプリバードをご利用のみなさんへ朗報☆
 1. オプタスからの番号がそのまま使える！
 2. プランは\$5~\$149までと豊富！
 3. 無料通話は基本料金に対して2~4倍ついてくる！
 ★オプタス:基本料金\$30→無料通話\$30★
 ☆エーブルネット:基本料金\$29→無料通話\$90☆
 2人以上のレンタルでいつでも10分ごとの通話が無料！

ジャパンナビゲーター

Phone: (02) 8064-1141 (担当: 理香)
 Fax: (02) 8079-6641 Email: info@japannavi.com.au
 www.japannavi.com.au/jp

JCS会員の皆様には常にベストディールを提供させていただきます。
http://twitter.com/Japan_navi にて格安料金情報を毎日更新しておりますので、是非一度ご覧ください。

ほんだらけ フル・オブ・ブックス

Level 1, 465 Kent St, Sydney 2000
 Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com
 Website: <http://fullofbooks.com.au>
 13,000冊の日本のコミックと、日本から発行翌日に届く最新雑誌各種が読み放題！息抜きに、お待ち合わせまでの空き時間に、お子様の日本語のお勉強にも…。
 シティの真ん中の癒し空間、ほんだらけ『マンガルーム』を是非ご利用ください！こちらのJCSクーポンをご持参いただくと、マンガルームを30分無料でご利用いただけます。(1枚につき大人1名+子供2名まで利用可)

ジョイネット・インターナショナル

Shop 4, 325 Pitt Street, Sydney 2000
 Phone: (02) 9267-4002
 Email: info@joinet.info www.joinet.com.au

『お世話になったあの人へ、心をこめた日本の電報を送りませんか』
 KDDIが提供する日本への電報サービスを、JCS会員様には10%OFFにてご利用いただいております。お花や速達などのオプションもご用意しております。

■各部代表/担当者	氏名	自宅電話	携帯電話	Email
シニア会	林 さゆり	9436-0911	0412-019-878	shayashi@global-promotions.com.au
コミュニティーネット	Lincoln 瑞枝	9489-5256	0449-581-683	mizue44@hotmail.com
食べ歩き会/カラオケ部	山口 正人	9901-4552	0404-027-407	yamaguchi@nbca.com.au
Sydneyソーラン踊り隊	Chalker 和子	9810-6735	0404-043-393	kazukoch9@gmail.com
アウトドアクラブ	才川須美	9440-3835	0413-260-162	sumisaikawa@pacific.net.au
ソフトボール部	加藤雅彦	-	0402-011-198	ckato@nmpa.com.au

■編集委員	担当	役職	自宅電話	自宅ファクス	携帯/会社電話
渡部 重信	編集長/仏教語からできた日本語	理事	8901-4332	8901-4336	8901-4334
西牟田 佳奈	Arts Review 書籍・DVD・映画/キラリと光る	委員	9882-1760	9882-1760	0416-206-464
大塚 藤子	外食日記/お国柄あれこれ	委員	9939-5824	-	9351-2844
多田 将祐	スポーツ天国	委員	8807-4795	8807-4795	0404-187-579
水越 有史郎	誌面レイアウト/進め! マルチカルチュラルイズム	副会長	9358-3269	9252-6308(W)	9252-6307
佐藤 薫	コミュニティーネット	委員	9328-7749	9327-2260	-
林 由紀夫	法律Q&A	委員	-	9223-5366(W)	9233-1411
坂口 潤	世界モダン建築巡礼/Arts Review CD	委員	9884-7276	-	-
マーン 薫	キラリと光る/Arts Review DVD・映画	委員	9573-0880	9573-0880	0411-307-903

JTTディスカウント日本食販売

Phone: (02) 9317-2500(担当:大内)
 Fax: (02) 9669-1988
 Email: info@jtt.com.au www.jtt.com.au

お申し込みの際に「JCS会員」と明記ください。会員の方は5%割引とさせていただきます。
 \$200以上のお買い物の場合は無料配達サービスを行っています。(※配送可能地区、曜日はホームページまたはお電話にてご確認ください。)

Rumiko's Creation ROCOMI Beauty Circle

Mobile: 0402-178-519
 お肌の敵、乾燥や紫外線…みなさん、毎日のスキンケアはどうしていますか?
 きれいで健康なお肌は、健やかな毎日の“ビタミン美”…和漢植物エキス配合の薬用化粧品をぜひお試しください。店頭では手に入らない日本からの直輸入品です。
 ★JCS会員特典: 初回ご購入の際に、ご購入合計金額より5%割引。さらに洗顔時の必需品、ソープネットをプレゼント! お気軽にご連絡下さい。

NBCA PTY LTD

Suite 1001, Level 10, 307 Pitt Street, Sydney 2000
 Phone: (02) 8999-2440 Fax: (02) 9261-0252
 担当: 人材(高橋)、ビザ(山口)、留学(上田)
 Email: info@nbca.com.au www.nbca.com.au
 ビザ申請及び人材紹介費用につきましては、JCS会員のみ通常の料金から10%の割引にさせていただきます。留学につきましては、JCS会員のみ通常料金から特別割引させていただきます。(学校によりこのサービスの対象にならないものもございます。)

そらまめ

Email: classes@soramame.com.au
 www.soramame.com.au
 Mobile: 0402-961-907
 そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申し込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

プラネットヘア(日本人美容室)

Level 2, 61 Market Street, Sydney 2000
 Phone: (02) 9267-4881
 JCS会員の方は平日15%Off、土日は10%Offになります。また、平日2時までに2人以上でご来店の場合20%Off(カットは15%Off)
 日本の器具、商品を使用していますので、安心してご来店ください。特に白髪染めは植物100%のヘナを使用し、パーマは髪のコシがない方には十仁パーマをお勧めします。詳しくはwww.planethair.com.au/jp/をご覧ください。

鳥居税務会計事務所

Suite 202, Level 2, 60 Pitt Street, Sydney 2000
 Phone: (02) 9241-3216(担当: 鳥居)
 E-mail: sysougou@oz-japan.net
 新規顧客に特典
 JCS会員の皆様のタックス・リターン申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。
 同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
 PO Box 1690, Chatswood NSW 2057、電話:0421-776-052(9時~18時)
 Email:jcs@japanclubofsydney.org(岩佐いずみ)まで。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、編集長の渡部重信(Email: hbma@optusnet.com.au)
 または、JCS事務局宛にEmailか郵送にてお送りください。

入会案内

入会をご希望の方は入会申込書に必要事項を記入のうえ、入会金と年会費を添えてJCS事務局までご返送ください。入会申込書はサイトからダウンロードできます。

- ①入会申込書に、入会金 \$33 と年会費 \$70 の合計 \$103 (GST 含む) 相当の小切手かマネーオーダーを添えて、事務局までご送付下さい。現金は受け付けておりません。海外会員・法人会員の場合は入会金なし、年会費 \$110 (GST 含む) です。
- ②ボランティアによる運営のため、事務処理に多少時間がかかる場合があります。会報「JCSだより」(月刊)の送付まで最高2ヵ月を目処として下さい。
- ③住所・家族構成に変更があった場合は、会報送付の宛名用紙の「登録事項変更届」に記入のうえ、事務局までお送り下さい。
- ④入会金・年会費は変更される場合があります。

If you want to join the JCS, please fill in the application form and send it with an appropriate cheque to: Japan Club of Sydney PO Box 1690, Chatswood NSW 2057. If you have any queries, please call on 0421-776-052.

- (1)Please fill out the form & send it to the address above with a cheque or money order for the joining fee \$33 plus the annual membership fee \$70, total \$103 (inc.GST). DO NOT send cash. For overseas members or corporate members there is no joining fee but the annual membership fee is \$110.00 (inc.GST).
- (2)The Club is run by volunteers, who will process your application. Please note that it could take up to 2 months before you receive our monthly newsletter for the first time.
- (3)Should there be any change in your address etc, please let us know without delay c/- the above address.
- (4)Please note that both the admission fee & the annual fee of the Club are subject to change without prior notice.

JCSだより広告案内と申込書

広告締切は毎月15日です。広告(完全版下)と小切手(前払い)を、PO Box 1690, Chatswood NSW 2057までお送りください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横17cm×縦25.5cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1 / 2 ページ	横17cm×縦12.5cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1 / 3 ページ	横17cm×縦8.2cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1 / 6 ページ	横8.2cm×縦8.2cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)
折り込みチラシ	A 4 サイズ以内	\$ 440.00	\$ 330.00	※非会員の継続掲載にも、継続掲載割引あり。	

「JCSだより」では皆様からの広告を募集しています。本誌は会員に直接送付されますので、格安な料金で浸透力のある広告効果が得られます。お申し込みの際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、掲載する完全な広告原稿(サイズを守り、読みやすくはっきりと仕上がったアートワーク)を、小切手(宛名は、Japan Club of Sydney)と共に事務局宛(PO Box 1690, Chatswood NSW 2057)お送りください。全額前払いをお願いしています。締切は毎月15日必着です。

※折り込みチラシは、A4サイズ以内で印刷されたものを、部数分ご用意ください。(現在の部数は約500部です)

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

● JCSだより広告申込書 ●

広告スペース 1 ページ 1 / 2 1 / 3 1 / 6 折り込みチラシ

料 金 \$ _____ (\$ _____ × _____ 回)

期 間 20__年__月号のみ 20__年__月号 ~ 20__年__月号まで__回

会社名 _____ 担当者 _____

住 所 _____

電 話 _____ FAX _____ Email _____